

著作権マーク表示チェックシート

Webサイト公開・運用のための確認リスト（中小企業向け）| 更新：2026-01-01

1. コンテンツ作成時のチェック

- 使用する画像・イラスト・動画・音楽・フォントのライセンス条件（商用利用、クレジット表記、改変可否、利用範囲）を確認した。
- 引用を行う場合、引用の必然性があり、引用部分と自社本文が明確に区別でき、主従関係（自社が主体・引用が従）が守られている。
- 引用元（媒体名／著者／URL／発行年など）を正確に記載した。
- フリー素材の利用規約に違反していない（再配布禁止、テンプレ化禁止、素材自体の販売禁止など）ことを確認した。
- 制作物が既存サイト・書籍・資料と過度に類似していないことを確認した。
- 社内での運用ルール（素材の保管場所、利用規約の記録、出典の書き方）を共有できている。

2. Webサイト公開前のチェック

- フッターに著作権表示（© / 権利者名 / 年）がある（例：© 会社名 2026 または © 会社名 2018-2026）。
- 著作権表示の「権利者名」が実態と一致している（法人名 / 屋号 / 運営主体）。
- 利用規約ページを用意し、禁止事項（無断転載・複製など）と利用条件を明記している。
- プライバシーポリシー（個人情報の取扱い）を用意している。
- 免責事項（掲載情報の扱い、損害の範囲など）を明記している。
- 著作権侵害の通報・連絡窓口（問い合わせフォーム / メール）を用意している。

3. 無断転載を発見したときの対応フロー（簡易）

- 証拠保全：URL、日時、スクリーンショット（ページ全体 / 該当箇所）、可能ならHTML保存。
- 一次連絡：サイト運営者へ削除依頼（冷静に、期限を設定して依頼）。
- エスカレーション：応じない場合はホスティング会社 / プラットフォームへ通報、検索エンジンの削除申請などを検討。
- 専門家相談：被害が大きい場合は弁護士へ相談（損害算定、差止請求など）。

4. 著作権表示（フッター）記載例

- ・例1：© 株式会社〇〇 2026
- ・例2：© 株式会社〇〇 2018-2026（更新が継続している場合）
- ・例3：© 〇〇（屋号） 2026（個人事業 / 屋号表記の場合）

©表示は権利発生の条件ではありませんが、権利者の明示や無断利用の抑止、連絡先の手がかりとして実務上の効果が期待できます。

© 株式会社アートクリック 2026
本チェックシートは <https://artclick.jp> のコラム記事内で配布しています。
無断転載・再配布を禁止します。